

令和 7 年 8 月 26 日

回 答 書

業務等主管課名：こども応援課

件 名	豊見城市こども計画策定に係る調査・分析支援業務委託	
質問受付日	令和 7 年 8 月 21 日	
■仕様書 5（1） ・実施時期はいつ頃の予定か。 ・協議会・作業部会・分科会等を各 2 回とあるが、総計 6 回ということになるか。 ・会議資料とは具体的にどのような内容を想定しているか。		調査票配布前（10 月）と、調査分析後のフィードバック時（2 月）を想定しています。 「協議会・検討委員会・分科会等を各 2 回」が正しいため仕様書を修正します。協議会、検討委員会、作業部会（こども・若者計画関連、子どもの貧困対策推進計画関連）で 8 回の実施を考えています。ただし、上記のこと以外に追加で、協議会等に確認する必要がある場合や個別に実施するよりもまとめて実施した方が良いと判断した場合には、適宜、増減について調整したうえで判断します。
■仕様書 5（2）① ・小学校、中学校の学校数はそれぞれ何校か。 ・学校への調査依頼は貴市から実施いただけるのか。それとも受託者で依頼をするか。		小学校 8 校、中学校 4 校 小中学校への調査依頼は、本市が行います。

・（受託者から依頼の場合）依頼方法は郵送となるか。それとも企画提案事項となるか。 ・調査対象となる学校リストは提供頂けるか。 ・青年期及び若者世代の発送先リストはデータでご提供という理解で良いか。 ■仕様書 5（2）② ・調査票は 4 種という理解で良いか。 ・調査票案は特段無いという理解で良いか。 ■仕様書 5（2）③ ・往信用封筒のサイズに指定はあるか。 ・調査票の想定ページ数は何ページか。 ・青年期及び若者世代について、封入物は挨拶状、web 画面ログイン案内状、調査票、返信用封筒となるか。 ・調査票の郵送は郵便となるか （アンケート票は信書となる可能性があるほか本入札参加業者間の価格面の公平性を保つため送付方法についてご指定頂	小中学校への調査依頼は、本市が行います。 学校リストは提供します。 発送先リストは、データ提供します。 4 種です。 調査票案はありません。質問内容については、ご提案いただきたいです。 A4 サイズを折らずに入れることができるサイズを想定しています。 8 ～10 ページ程度を想定していますが、ポイントサイズにも影響するため、受託者と調整のうえ、決定したいと考えています。 お見込みのとおりです。 郵便を想定しています。
--	---

きたい) ・ラベルは往信用封筒に直接印字でも問題ないか。 ・返送費も受託者が負担という理解で良いか。 ■仕様書 5 (3) 具体的な内容な提案事項という理解で良いか。 ■仕様書 5 (4) ① ・小学校、中学校の学校数はそれぞれ何校か。 ・学校への調査依頼は貴市から実施いただけるのか。それとも受託者で依頼をするか。 ・(受託者から依頼の場合) 依頼方法は郵送となるか。それとも企画提案事項となるか。 ・調査対象となる学校リストは提供頂けるか。 ■仕様書 5 (4) ② ・調査票は 4 種という理解で良いか。 ・調査票案は特段無いという理解で良いか。 ■仕様書 5 (4) ③	直接印字でも問題ありません。 受託者負担を想定しています。 具体的な内容の提案をお願いします。 小学校 8 校、中学校 4 校 小中学校へは、本市が依頼します。 小中学校へは、本市が依頼します。 学校リストは提供します。 4 種です。 調査票案はありません。質問内容については、ご提案いただきたいです。
--	--

・学校ごとに宅急便で人数分の調査票を送るという理解で良いか。 ・学校回収のため返信用封筒は不要という理解で良いか。 ・学校で回収した調査票は受託者が回収に行く必要があるか。 ・ラベルは発注者が作成するとのことだが、各個人ごとに調査資料一式（依頼状、調査票）を封筒に封入封緘し、まとめて学校ごとに送付、学校で各個人に配布という流れとなるか。 ■仕様書 5（5） ・クロス集計の集計軸はどれくらいの数を想定か（性別、学年別・・・など） ・自由回答のとりまとめとは、各設問の自由回答を抜粋して記載する形で良いか。それとも近似した回答をとりまとめるなどのカテゴライズが必要か。 ・分析とはアンケート結果から読み取れることを設問ごとに文章化するという理解で良いか（問○でもっと多い回答は●●、次いで●●・・・、となった など） ■仕様書 5（6） ・現行の子ども・子育て支援事業計画の	直接お届けすること想定していますが、郵送する場合は、事前に受託者、本市、学校側との連携をとりスムーズに配布できるようにご対応いただきたいです。 返信用封筒は、必要です。 児童生徒・保護者は別々に提出してもらいます。往：1,700 枚、復：3,400 枚 学校側で保管していただき受託者がまとめて回収することを想定しています。 受託者は、各個人毎に調査資料一式を封緘し、学校及び学級毎に仕分けしたものを学校に配布します。学校は、それを調査対象者に配布します。 クロス集計の集計軸の数は、提案事項にしたいと考えております。 自由回答は、全て記載していただきカテゴライズもお願いします。その他、良い提案があれば、採用したいと考えています。 文章化のほか、設問によっては表やグラフで視覚化することを想定しています。その他、良いご提案があれば採用したいと考えています。 令和 6 年度に策定した「第三期豊見城市
---	--

取組みへの評価とは、具体的にどのような作業となるか。 ■仕様書 5（7） ・印刷部数に指定はあるか。 ・印刷はカラーか、白黒か。 ・仕様書 5（6）の整理、課題抽出結果も報告書に収録する理解で良いか。 ■仕様書 5（8） ・空白となっているが誤植ということで良いか。 ■仕様書 6 分析結果フィードバックとは、協議会・作業部会・分科会等において計 1 回実施という理解で良いか。	子ども・子育て支援事業計画」の取り組み状況について、関係機関から進捗状況等の意見を聴取し、豊見城市子ども計画に反映することを想定しています。 10 部を想定しています。 白黒になります。 報告書に収録したと考えています。 誤植のため、削除します。 分析結果フィードバックは、協議会等を各 1 回ずつ実施することを想定しています。ただし、追加で説明等が必要な場合は、本市と協議した上で対応していただきたいと考えております。
--	--